

農林水産省男女共同参画推進本部の取組状況について

【農林水産省】

「農林水産省男女共同参画推進本部」の取組の1つとして、「私の取組と今後の男女共同参画推進に向けての提言」の募集及び表彰式を実施

① 「私の取組と今後の男女共同参画推進に向けての提言」の募集内容

- ・ 経営参画、社会参画、技術参画の3部門について、平成13年7月1日から8月31日までの2ヶ月間、広く一般から募集
- ・ 3部門合わせて194名から応募
- ・ 八木宏典東大教授を審査委員長に5名の学識経験者による審査の結果、農林水産大臣表彰3名を始めとして、副大臣表彰2名、大臣政務官表彰2名、局長、長官表彰4名の計11名を選考

② 表彰式の開催

- ・ 農林水産省講堂において、平成13年11月30日に表彰式を実施



「私の取組と今後の男女共同参画推進に向けての提言」表彰

表彰者の概要

農林水産省男女共同参画推進本部

「私の取組と今後の男女共同参画推進に向けての提言」表彰者一覧

農林水産大臣表彰

農林漁業経営参画部門	田辺美代子（熊本県）
農山漁村社会参画部門	西原たまみ（愛媛県）
農林漁業技術参画部門	板橋 静子（岩手県）

農林水産副大臣表彰

農林漁業経営参画部門	照屋 幸子（沖縄県）
農山漁村社会参画部門	佐藤 啓子（宮城県）

農林水産大臣政務官表彰

農林漁業経営参画部門	高橋 明子（岐阜県）
農山漁村社会参画部門	石川 政子（愛知県）

経営局長表彰

農林漁業経営参画部門	杉之内順子（栃木県）
------------	------------

農林水産技術会議会長表彰

農林漁業技術参画部門	堀江 瑠美（滋賀県）
------------	------------

林野庁長官表彰

農山漁村社会参画部門	井原 利子（岡山県）
------------	------------

水産庁長官表彰

農山漁村社会参画部門	廣田 郁江（山口県）
------------	------------

表彰者概要

農林水産大臣表彰

農林漁業経営参画部門

氏名	田辺美代子	住所	熊本県八代市昭和日進 2 2 6
提言テーマ	生かそう女性の力を		
提言の概要	<p>花苗生産を拡大していく中で、女性にも快適な就業環境づくりや人を育てることの重要性を認識し、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胸を張って研修を受けよう <p>女性を対象とした「経営者レベル」の研修会や情報収集の機会の創設と女性が胸を張って研修会に出席できる環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金利用の促進を <p>女性が起業化するための資金の 借入れ条件の緩和、 限度額の増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄田の活用を <p>女性起業化や経営参画者に対する耕作放棄田の利用システムづくりと、子供達や消費者の「農の教育」の場としての活用</p>		

農山漁村社会参画部門

氏名	西原たまみ	住所	愛媛県今治市野間甲 2 7 8
提言テーマ	性別（蔑）なき農村社会の実現に向けて		
提言の概要	<p>農業経営や農村社会での性差別に関する経験や朝市での販売活動に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習会等をとおした自らの意識改革 ・家族経営協定の締結による農業経営の役割分担 ・男性の介護や家事参加を促すための学習会や「男子厨房に入ろう会」の結成 ・女性名義の資産の確保 ・女性のための新しい肩書きを創設し、活躍できる舞台を整備 ・JA理事、農業委員、各種審議委員への女性の登用 ・農村の男女が共に活用できる男女共同参画センター等の整備 		

農林水産大臣表彰
農林漁業技術参画部門

氏名	板橋 静子	住所	岩手県一関市萩荘字早坂 5 3
提言テーマ	二人で築いた複合経営 とっけすてよがった米人生		
提言の概要	<p>1町5反の水田を担当し、世間から奇異な目で見られつつも、自ら技術を確立し、5石(750 kg / 10a)の収穫を得ることが出来た経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none">・技術習得と経営向上のための機会の創設と研修会等に気兼ね無く出席できる環境の整備・農業経営向上のための経営部門の役割分担と担当部門経営に対する意識改革・女性農業者のための老後の保障の充実・農業は人を高める豊庫であり、絶対輸入輸出できない自然を利用し、人間生活の癒しにも活用すべき		

農林水産副大臣表彰
農林漁業経営参画部門

氏名	照屋 幸子	住所	沖縄県石垣市伊原間333
提言テーマ	農業者としての誇りを持って		
提言の概要	<p>夫婦で脱サラ、就農し、自ら農業経営（野菜）に積極的に参画した経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性農業者は自分も経営者だという自覚を持ち、経営感覚を磨く必要 ・女性農業者の社会的評価として、農業の共同経営者としての位置付けの明確化 ・20年以上農業経営に従事していれば女性でも農地の名義がもてるような制度の検討 		

農山漁村社会参画部門

氏名	佐藤 啓子	住所	宮城県黒川郡大和町鶴巣太田榴沢西89
提言テーマ	<p>JA運営参画を目指して ～しなやかに・したたかに、開かずの扉もたたけば開く～</p>		
提言の概要	<p>JA女性協の会長として、平成12年10月「JA男女共同参画推進対策会議」を設置し、JAにおける女性の参画を進めるため活動してきた経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の意識改革によるJAにおける女性正組合員の加入の促進 ・集落委員になることが女性の総代や女性JA理事就任の早道 ・JAにおける女性参画は、「しなやかに～そして～したたかに」、あらゆる知恵と工夫を凝らし、粘り強い取り組みが必要 ・JA女性職員の地位の向上 		

農林水産大臣政務官表彰

農林漁業経営参画部門

氏名	高橋 明子	住所	岐阜県岐阜市則武中 2 - 1 - 5
提言テーマ	女性も流通・消費の場面に進出を - 女性部活動からの提言		
提言の概要	<p>夫とともに露地野菜を栽培する傍ら、岐阜県女性農業経営アドバイザーやJA岐阜大根部会女性部長として活動してきた経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家女性が市場やスーパーなどの流通の場面を知る機会の創設 ・農家女性のための農業経営に必要な研修会の開催や情報交換のための交流会の開催 ・女性農業経営アドバイザーなど、社会的に認められる称号の女性農業者への積極的な認定 		

農山漁村社会参画部門

氏名	石川 政子	住所	愛知県安城市福釜町猿町 1 4
提言テーマ	「私であれば・・・」と胸を張って		
提言の概要	<p>愛知県農村生活アドバイザーへの認定をきっかけとして取り組んできた男女共同参画推進のための活動経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村女性が男女共同参画について意識を持って勉強したり実践し、広く市民に知ってもらうよう努力しよう ・男女共同による社会参画を進めるためには、農業者だけでなく、いろいろな市民グループとの情報交換や協力し合って活動しよう ・男女共同による社会参画を進めるためには、行政が動き出した今、行政と共に活動しよう ・審議委員等に求められたら、少しだけ背伸びして、「私であれば・・・」と胸を張って言おう 		

経営局長表彰
農林漁業経営参画部門

氏名	杉之内順子	住所	栃木県塩谷郡喜連川町大字上河戸1434
提言テーマ	私の取り組みと今後の男女共同参画に向けての提言		
提言の概要	<p>農業経営における部門経営制の実施や女性起業グループによる「まんじゅう」や「ジャム」などの加工、販売活動の経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村女性が経済的にも精神的にも自立するための施策 JA、振興事務所、市町村が一体となった女性農業士などを活用した技術支援ネットワークづくりや資金の手当など技術的、経済的支援 子育ての時期に子供をあずけ、農業について勉強する機会の確保 ・自立した若い女性を多く農村に迎える施策 農業に少しでも興味を持つ女性に対する農業の良さを知ってもらうためのPR活動や生き生きとした農村女性、青少年との交流の場の創出 ・女性の活動を支え、技術、知識の伝道者である生活アドバイザーの育成 		

農林水産技術会議会長表彰
農林漁業技術参画部門

氏名	堀江 瑠美	住所	滋賀県坂田郡山東町万願寺31
提言テーマ	伝統食を受け継ぐ地域活動 - “母の味” をかあちゃん亭で -		
提言の概要	<p>各種素材の活用と加工方法の改良を通じ、独創的な地域特産物を開発販売した経験に基づき、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の意識改革により、女性の発想、細やかさ、ねばり強さをもっと積極的に出していくべきである。 ・女性が農業委員に選出されるような配慮措置の創設 ・小さなグループや個のアイデアが取り上げられるような仕組みづくり 		

林野庁長官表彰
農山漁村社会参画部門

氏名	井原 利子	住所	岡山県真庭郡勝山町若代1066
提言テーマ	窓を開いて、風と光を		
提言の概要	<p>25年間の林業経営の経験に基づき、将来とも林業を「業」として存続させる具体的方策として、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の風 IターンやUターン者が就業できるシステムづくり 各種の委員会や審議会などに一定の割合で女性の登用を義務づけ ・ 地域の光 女性は行政主催の説明会や討論会などへ、男性はゴミ、育児、奉仕活動などの生活分野へ、それぞれお互いに積極的に参加するためのプランづくり 夏休みの期間、都市部の子供達を受け入れるネットワークづくり ・ 家庭の窓 経営に参画している女性の経済的地位の向上 		

水産庁長官表彰
農山漁村社会参画部門

氏名	廣田 郁江	住所	山口県下関市彦島海士郷町6-11
提言テーマ	漁村女性の自主自立活動を促進する小規模の施設整備資金等の支援を		
提言の概要	<p>魚の販売、青色申告など経営に積極的に参画するとともに、山口県漁業生活改善士や漁協婦人部長として活動や加工グループの立ち上げなどの経験に基づき、女性が社会活動に自信をつけるには経済的自立が必要と考え、以下を提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性の小グループを対象とする加工や販売等起業活動開始資金の支援を ・ 女性の小グループの加工や販売等起業活動の早期経営安定を図る経費の負担軽減の支援を 		